



～全 184 店舗の会計レジの募金箱約 6,000 個で実施～ **「盲導犬の育成や普及活動」の募金を贈呈**

株式会社イトーヨーカ堂（代表取締役社長：亀井 淳、以下「イトーヨーカドー」）は、2016年3月1日（火）より、国内のGMS（総合スーパー）として初めて、全国のイトーヨーカドー、セブン美のガーデン、ザ・プライス、全184店の会計レジ約6,000台に募金箱（合計約6,000個）を通年設置しました。

6月1日（水）～8月31日（水）の3ヶ月間については、全国で盲導犬育成事業を行っている国家公安委員会指定8施設が加盟しています「認定NPO法人全国盲導犬施設連合会」と協力して、盲導犬の育成や普及活動への募金を実施いたしました。

この店頭募金活動に対し、お客様、従業員から寄せられた募金は **10,714,850 円** となり、9月16日（金）に、篠田林歌理事・事務局長にお届けいたしました。

イトーヨーカドーでは1991年より26年に渡り盲導犬募金を実施しており、多くのお客様、従業員からご支援をいただいた募金総額は6千万円を超えました。



【約 6,000 台のレジで募金を受付。
ポスターも全 184 店舗で展開】



【篠田林歌理事・事務局長へ目録を贈呈。
全国盲導犬施設連合会より感謝状
をいただきました。】

なお、この会計レジ約6,000台の募金は、9月1日（木）～11月30日（水）の期間、「途上国の女の子の教育支援募金」として国連に公認・登録された国際NGO「プラン・インターナショナル」と協力して実施しております。寄せられた募金は全額を公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパンへ寄付いたします。

イトーヨーカドーは、一つの社会的課題に偏らず、様々な分野への課題に向き合っています。今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じた社会的課題を解決する活動を行ってまいります。

以上